

三人委員会 山梨(清里)哲学塾

開催日時：平成25年2月8日(金)～10日(日)
開催場所：山梨県北杜市清里 萌木の村及びその周辺

主催：三人委員会哲学塾・三人委員会哲学塾ネットワーク
共催：萌木の村

三人委員会哲学塾は「そもそも思想はローカルである。」を原点に、静岡県掛川市で1997年に開催以来、長野県飯山市、群馬県片品村とバトンを繋いできました。その間、私たちを取り巻く情勢は大きく変化しており、哲学塾においても毎年、様々なテーマで議論を重ねてきました。三人委員会での議論の目的は、ローカルな場を原点に「結論を出すことではなく、議論を深め理解し合うこと」です。特に、ここ数年、真に時代の大きな転換期に直面している中で、本年からは議論の場所を山梨・清里に移し、哲学塾の原点に立ち戻り、延々と議論していきたいと考えます。

糸口テーマ：ローカルな思想の存在価値は変化したのか！

Uchiyama Takashi



内山節 (うちやまたかし)
1950年生
哲学者
立教大学大学院教授

資本主義、国民国家、市民社会が三位一体で展開してきた近代以降の時代は歴史的な限界に来た、いま私たちはそんな時代に暮らしているのではないのでしょうか。とするとどうすればよいのか。その答えを見つけ出すために、皆様と議論をしたいと思っています。誰よりも議論を欲しているのは、私自身です。

Ohkuma Takashi



大熊孝 (おおくま たかし)
1942年生
工学博士／新潟大学名誉教授
NPO法人新潟水辺の会代表

私が属する新潟水辺の会では、この6年間、信濃川上流の千曲川で鮭の稚魚放流を続けてきました。途中に東京電力の西大滝ダムと JR 東の宮中ダムがありますが、ダムから下流への放流量を増やし、鮭が長野県まで戻るようになりました。クリーンエネルギーと言われる水力発電を減らし、鮭を遡上させることにどのような意義があるのでしょうか？このローカルな事実は、縄文時代から続いてきた鮭文化と近代のエネルギー問題をどう共生させるのか、その具体論が問われています。思想はローカルな事実から変革されると考えます。

Kitoh Syuichi



鬼頭秀一 (きとう しゅういち)
1951年生
環境倫理学・科学技術社会論
東京大学大学院
新領域創成科学研究科教授

3.11 以後の混沌とした状況の中に、新たな可能性をいくつか見て取る事ができる。放射性物質汚染の問題、低線量被曝の問題、防潮堤建設の問題、いずれも、深刻で、解決不可能で立ち尽くしか方法がないような大きな問題である。しかし、そのような事態の中で、今までなかったような動きがあり、今の時期だからこそ初めて見えてくるようなものも出てきた。私たちはそのような新しい種とも言えるようなものをこれから育てていき、表面的には、絶望の中でも希望を育てていくことをしていきたいと思う。そのことを真摯に議論してみたい。

スケジュール

平成25年2月8日(金)

12:00～受付開始
(萌木の村 ホテルハットウォールデン2階)
12:45～ハヶ岳興民館へ移動
13:00～萌木の村
船木上次村長ウエルカムスピーチ
13:30～討論Ⅰ
17:00 討論Ⅰ終了
17:00～入浴(丘の公園)
18:30～ウエルカムパーティ(ホール・オブ・ホールズ)

平成25年2月9日(土)

7:00～オプション体験(厳冬の清里を楽しむ)
9:00～討論2
12:00～昼食(ハヶ岳興民館)
13:00～討論3
17:30～入浴(丘の公園)
18:30～ローカリズム交流会(レストラン ロック)

平成25年2月10日(日)

9:00～総括討論
12:00～昼食(レストラン ロックへ移動)
13:00 終了

参加費用

基本コース(2泊3日を基本とします。): **30,500円**
8日入浴料・交流会・宿泊費、9日朝食・昼食・入浴料・交流会・宿泊費、10日朝食・昼食 込み
原則として、1部屋2～3人のご利用で、部屋割りは事務局が行います。なお、シングルユースご希望の方は+15,000円です。
日帰り参加コース(宿泊しないコース): **14,500円**
(基本コースから2泊2朝食を除いたご負担額)

参加申込

ホテルハットウォールデン 木内宛
(別記フォームにて、Fax、メール、郵送いずれかで申し込みください。)
Fax **0551-48-5411**
e-mail **kiuchi@hut-walden.com**
(件名に「清里哲学塾申込」とご記入ください。)
〒407-0301 山梨県北杜市高根町清里3545

宿泊案内

ホテルハットウォールデン
<http://www.hut-walden.com>
または、ホテルオールドエイジ
<http://www.scotcreation.com/old-age/>

お問い合わせ

ご不明の点は、実行委員会手塚まで、ファクシミリあるいはメールにてお問い合わせください。(いずれも件名に「清里哲学塾問合せ」と、本文に回答先などをご明記ください。)
Fax **055-251-3876**
e-mail **tezuka0605@gmail.com**

参加申込書

三人委員会清里哲学塾お申込書 (ご希望欄は○印をお付けください。)

フリガナ お名前		ご職業 (所属団体等)	
ご住所	〒	電話番号 FAX番号	
携帯番号 e-mailアドレス		参加費	<ul style="list-style-type: none"> 基本コース 30,500円 日帰りコース 14,500円
シングル部屋 希望	<ul style="list-style-type: none"> 有り (追加料金 15,000円 2泊) 	ご参加費方法	<ul style="list-style-type: none"> 自家用車 JR等公共交通機関

※参加可能、空き情報をご確認の上、三人委員会の下記の口座に1月18日(金)までにお振り込みください。

【口座】みずほ銀行 本郷支店(075)普通預金口座 2042137 三人委員会 代表 内山節

※振り込み後のキャンセル、参加費の返還は基本的にご容赦ください。

※上記個人情報につきましては、清里哲学塾以外の目的では使用いたしません。

会場案内

萌木の村ホテル
ハット・ウォールデン
〒407-0301
山梨県北杜市高根町清里3545
電話 0551-48-2131
FAX 0551-48-5411
HPアドレス
<http://www.hut-walden.com>

会場までは通常ノーマルタイヤで通行可能ですが、天候変化等に備えスタッドレスタイヤ等のご準備をお薦めします。



アクセス情報

2月8日 JR中央線
新宿 あずさ9号(9:00)→ (11:08)小淵沢(11:19) →清里(11:45)
名古屋 しなの3号(8:00)→ (9:54) 塩尻(10:09)→ (10:59)小淵沢(11:19) →清里(11:45)
長野 普通(8:22)→ 塩尻(10:09)→ (10:59)小淵沢(11:19) →清里(11:45)

2月10日 名古屋(18:06)←しなの18号(16:03) 塩尻(15:36)←あずさ17号(15:00) 小淵沢(14:23)←(14:01)清里
新宿(16:36) ← あずさ9号(14:36) 小淵沢(14:23)←(14:01)清里